

## 広島県 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2021年～2023年

## (1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※□内はゴール・ターゲット番号	当初値	2021年	2022年	2023年	2030年（目標値）	達成度（%）
1	SDGsビジネス事業化企業【16.4, 9.5, 17.16】	2020年 11 件	2021年 14 件	2022年 14 件		2030年 20 件	33%
2	県及び県の関係機関で平和を学ぶ人数【4.4, 4.5, 10.2, 17.16】	2020年 28,585 人	2021年 58,417 人	2022年 74,204 人		2030年 200,000 人	27%
3	国連（等）で意見表明する資格を有するNGO等と連携した数【4.4, 4.5, 10.2, 17.16】	2020年 0 団体	2021年 2 団体	2022年 7 団体		2030年 20 団体	35%
4	エコツーリズムとピースツーリズムを融合した新たなツアーコースの数【12.2, 8.9, 17.16】	2020年 2 件	2021年 2 件	2022年 20 件		2030年 5 件	600%

## (2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2021年～2023年）

No	取組名	指標名	当初値	2021年実績	2022年実績	2023年実績	2023年目標値	達成度（%）
1	①平和の取組を生み出すプラットフォーム広島島の展開	プラットフォームに参画する企業・団体数	2020年 0 団体	2021年 1 団体	2022年 28 団体		2023年 200 団体	14%
2	①平和の取組を生み出すプラットフォーム広島島の展開	国際平和拠点ひろしまのウェブサイトの会員数及びSNS等の登録者数やアクション数の月間の平均値	2020年 9,600 件	2021年 9,819 件	2022年 11,784 件		2023年 22,000 件	18%
3	②地元民間セクターのSDGsへの参画の促進	環境・エネルギー分野の取組企業数	2020年 127 社	2021年 140 社	2022年 149 社		2023年 150 社	96%
4	②地元民間セクターのSDGsへの参画の促進	環境・エネルギー分野の付加価値額（売上額）	2020年 684 億円	2021年 896 億円	2022年 917 億円		2023年 802 億円	197%
5	③平和人材育成プラットフォームの活用	県が提供するプログラム等により、被爆、復興の歴史や被爆者医療などについて学んだ人数	2020年 28,585 人	2021年 58,417 人	2022年 74,204 人		2023年 71,585 人	106%

## (3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

<p>○（1）3については、国連の次期開発目標に核兵器廃絶を盛り込むことを目指すため、市民社会側からの働きかけを行うグループ「グローバル・アライアンス「持続可能な平和と繁栄をすべての人に」」を令和4年4月に立ち上げ、国際的に影響力のあるNGO等と連携し、国連ハイレベル政治フォーラムの場を活用したサイドイベントを実施した。</p> <p>○（2）1については、令和5年3月にウェブサイト上に「へいわ創造プラットフォームひろしま」を開設したが、本格稼働が当初予定よりもずれ込んだことから、2022年度の目標（100団体）を達成することができなかった。今後は、プラットフォーム設立を周知するとともに、関係企業への積極的な声掛け等により、参加団体を拡大していく必要がある。</p> <p>○（2）2については、2022年度の目標（17,000件）には到達できなかったものの、掲載内容の充実やSNS広告の活用などにより、ウェブサイト自体の認知度は高まりつつある。</p> <p>○（2）5については、研修やセミナーの一部をハイブリッド方式（対面とオンラインのどちらでも参加可能な実施形態）により開催し、より多くの方に平和について学ぶ機会を提供した。また、細分化されていた既存オンライン平和講座をテーマごとに統合し、広く広報を行った結果、2022年度の目標（55,585人）を達成した。</p>
--